

# 「香芝のまちを歩く」

『私のおすすめ歴史ハイキングコース』

安藤 陽子（良福寺）

香芝は歴史に彩られ、また緑環境も豊かなまちです。だから、まち中にはたくさん貴重な文化財や清々しい公園があります。こういった文化財や公園をひとつひとつ巡りながら、のびのびと歩く楽しさはまた格別です。

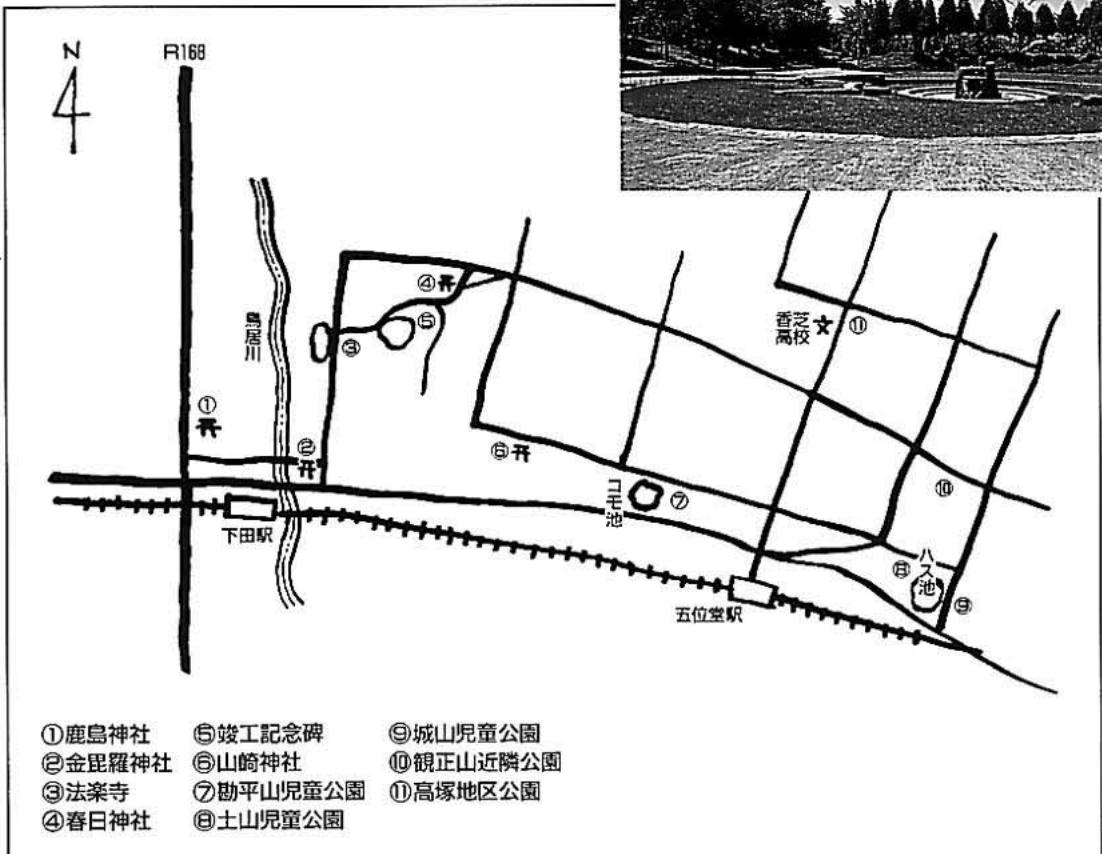
由緒の有りそうな神社の姿を見て香芝の音に思いをはせてみたり、クリーンな児童公園でのんびりくつろいだり、また樹木を水面に映す池があつたりと、健康にもいいし、勉強にもなります。そんなコースを巡るハイキングはいかがでしょう。

そこで歩きながら香芝のことが分かり、楽しみながら身体にいいという、私が選んだとておきのハイキングコースをご紹介します。

今回は市内中心部でありながら、歴史もたんのうできるという手軽なコースを選んでみました。どうです、これぞ、まさに「香芝遊学」でしょう。あなたも歩いてみませんか。



高塚地区公園



碑→⑥山崎神社→⑦勘平山児童公園→⑧土山児童公園→⑨城山児童公園→⑩観正山近隣公園→⑪高塚地区公園→香芝高校  
前バス停→近鉄五位堂駅北口

近鉄下田駅から北へ。うつそうとした木立が見えますが、これが鹿島神社の鎮守の森です。ここは香芝市の名前の由来にもつながる由緒ある神社。新しい社殿がまぶしく、朱色の鳥居が美しいんです。下田一帯は、この鹿島神社の門前と街道沿いのまちとして発展してきたとき입니다。

旧街道を東へと歩いて、昔ながらのまち並みの中を通って、鳥居川を渡ると小さな社の金毘羅神社があります。突き当たりを北へ、県道上中下田線をしばらく歩くと左に池があり、向かいが法樂寺。新しい御堂になった法樂寺の横を通り、中の池がありその水辺に春日神社が見えます。高台の公園には竣工記念碑がありました。

南へ歩いて、山崎神社へ。ひっそりとしたお社です。真美ヶ丘西廻り線を東へ、コモ池の隣の勘平山児童公園につきます。ここには五世紀後半に築造されたという勘平山一・二号墳が保存されています。

さらに行くと土山児童公園、そして城山古墳のある城山児童公園があります。そこから北西へ行くと、観正山近隣公園、さらに北へ歩くと高塚地区公園と、緑が位堂駅北口へ。ていねいな説明板を読んで、ずいぶんと歴史に詳しくなった気がします。

## ★文化財と緑の公園巡りコース

由緒ある神社や寺、そして古墳や児童公園が楽しめるコース。

◆近鉄下田駅→①鹿島神社→②金毘羅神社→③法樂寺→④春日神社→⑤竣工記念碑

帰り道は香芝高校前を通って、近鉄五位堂駅北口へ。ていねいな説明板を読んで、ずいぶんと歴史に詳しくなった気がします。